

潮来市探訪

人

野球を始めたきっかけを教えてください。

兄の野球の練習について行ったのがきっかけです。そこから兄や先輩達に憧れて野球を始めました。『潮来レッズ』では小学校3年生くらいからピッチャーを務めています。レッズでは、「守備は最大の攻撃」という監督の教えのもと、基礎練習を丁寧に指導してもらっています。その他、自宅ではシャドーピッチング等でピッチャーとしての技術を磨き、チームに貢献できるよう頑張っています。

ベイスターズのジュニアチームでの活動を教えてください。

ジュニアチームでは、ピッチャーの練習に加えて外野手の練習等を行いました。練習で上手いかない時には秦裕二監督や松井飛雄馬コーチが熱心に指導してくれて、これまで出来なかった事ができるようになりました。また、他球団のジュニアチームとの練習試合では先発投手や外野手として出場させてもらったりしました。皆さんとても上手で、良い経験が出来たと思います。

今後の展望を教えてください。

まずは、これまで支えてくれた周りの人たちに感謝をしたいです。特に両親は、週末の練習の度に横浜等、遠くまで送り迎えをしてもらったので本当にありがたいと思っています。また、今後についてですが、野球は中学校でも続けていきたいと思っています。頑張って練習して、高校生の時に甲子園に出場、その後プロ野球選手になれたらと思っています。



みのわ 蒼君 箕輪 蒼君

牛堀小学校6年生。潮来市のスポーツ少年団『潮来レッズ』に所属。昨年、横浜DeNAベイスターズジュニアチーム2021に選出され、年末のNPB12球団ジュニアトーナメントでも活躍。 ©YDB

2021年は約950件の応募があり、その中の16人に選ばれた。練習試合ではピッチャーや外野手として活躍。



©YDB

◀▲横浜DeNAベイスターズジュニアチームで活躍する箕輪蒼君。

写真提供：横浜DeNAベイスターズ



©YDB

募集

「潮来市『人』探訪」では、スポーツや文化など様々な分野で活躍している潮来市にゆかりのある皆さんを募集しています。

お申込み

潮来市役所 市長公室秘書課 情報発信室
電話：0299-63-1111(内線 214・215)
メール：hasshin@city.itako.lg.jp